



名玉大専 報 廣

第180号

平成30年3月1日

校訓

報恩奉仕
質實剛健
誠實力行

編集発行 / 専修大学玉名高等学校 熊本県玉名市岱明町野口1046番地 ☎0968-72-4151 ■印刷所 / 株有明印刷 玉名市寺田123-1 ☎0968-73-2055



〈今年度卒業生〉

■総合ビジネス科 36名 ■普通科 82名
■情報メディア科 34名 ■合計 152名

自己の可能性を信じ生きる

学校長 松野孝則



卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。三年間の高校生活を終えた今、皆さんはそれぞれ新しい人生のスタート地点に立っています。私は三年前、皆さんに本校へ入学するにあたって、二つのことについてお話ししましたが覚えていますか。

第一に、「ノートルダム清心学園の理事長・渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」」今いる場所があなたとつての居場所です。不平や不満を言う前に、その置かれた場所で自分らしく生きていけば、必ず見守ってくれる仲間や先生が現れる。心を落ち着けて生活をすると幸せになれます」という言葉です。

第二に、京都の大徳寺の和尚さんの「人生とは毎日が訓練である。わたし自身の訓練の場である。失敗もできる訓練である。生きていることを喜ぶ訓練の場である。今こそ幸せを喜ぶこともなく、いつ、どこで幸せになれるか、この喜びをもとに全力で進めよう。わたくし自身の将来は、今この瞬間ここにある。今ここで頑張らずにいつ頑張る」という言葉です。

この三年間はいい時ばかりではなく、どうしても頑張れない時もあり、やることなすこと全てが上手くいかない時もあったと思います。しかし、その時こそ花が根を張るように根を下へ下へと降りして、しっかりと根を張ることが出来たと思います。

三年間の全てに感謝

生徒会長 原田 浩太郎



高校生活三年間、様々なことがありましたが、周囲の方々の支えがありました。私たちが支えてくださったたくさんの方々に感謝いたします。本当にありがとうございます。次のステージに向けて新たな一歩を踏み出そうと思っています。

今、思い返せば、高校生活三年間がとても短く感じられます。その高校生活の中で、私は生徒会長という貴重な経験をさせていただきました。また昨年度は、高等学校創立五十周年という節目の年で、例年とは違った形式で学校行事が行われました。特にWAKU!わく!広場では、前年の資料を参考にすることができず、どうした

毎日の日常生活は訓練の場でした。例えば自分で起きる、朝の挨拶をする、自分の部屋は整理整頓する。このようなことは、基本的な生活習慣を身につける訓練でした。また学校生活は、全てが人生訓練の有効な場となったはずなんです。勉強も自分から進んで行う、仲間との人間関係を豊かにする。体を鍛える。心の健康を保つ。いずれも自分の将来のための血となり肉となったことと思います。

唐招提寺の開祖鑑真和尚は、十二年の苦難の末に来日しました。今から一三〇〇年ほど前の奈良時代のことです。

鑑真は、「仏の教えを広めるのに、命を惜しんでいたらよいか」と日本に来る決意をなさいました。一回目、二回目、三回目、四回目、五回目、五回目に挑戦しました。それも失敗です。更に長年の疲労で鑑真の目は見えなくなりました。それでも鑑真は日本への渡航を諦めませんでした。そして六回目、ついに鹿児島へ流れ着くことが出来ました。鑑真が日本に行くことを決意して実に十二年が経過していました。これは、自分の力を信じて行えば、どんな不可能に思えることでも達成できるということがわかるお話です。卒業生の皆さんは高校三年間の様々な体験を通して、自分の可能性を十分に発揮し全員が大きな自信を掴んだことと思います。今後の自分にも可能性があるのだということを信じて、さらに希望に満ちた人生を送って欲しいと思います。

最後になりましたが保護者の皆さまにおかれましては、これまで本校教育へのご理解とご協力を賜りまして、誠に有難うございました。心からお礼を申し上げます。これからの卒業生の洋々たる前途を祝し、ご健闘とご活躍を祈念いたします。

らよいか分らずに困ることが多くありました。しかし、そんな時はいつも仲間と一緒に悩んでくれました。時には意見が衝突することもありました。けれども、最後は高等学校創立五十周年にふさわしいWAKU!わく!広場として大成功させることができました。この生徒会活動という貴重な経験から、人は何かを為すとき、一人ではなく仲間と共に行動することで、大きな力を発揮できるということを、身をもって実感しました。この最高の仲間たちとも何かの縁があって出会えたのだと思います。この出会いは、生涯の宝物になると思います。

私の高校生活三年間は、恵まれた環境で、最高の仲間たちに囲まれ、素晴らしい先生方にご指導していただきました。そのおかげで充実した高校生活を送ることができました。本校の校訓である「社会に対する報恩奉仕」の気持ちを持って、一人ひとりが社会の一翼を担い、「一隅を照らす存在」となれるように日々努力していきます。今まで本当にありがとうございました。

先生
友よ

出会いをありがとう

～卒業生のひとこと集～

三年一組

磯田 空海
*私は高校三年間を通して「感謝する心」の大切さを学びました。部活動はバドミントン部に所属してました。そこで試合の日々を送りながら、保護者や応援してくださる方々に良い結果を残して感謝する日々を送っていました。お世話になった人に対する感謝を絶対に忘れません。三年間本当にありがとうございました。

上杉 龍世
*私は、専修大学玉名高等学校に入学し、たくさんの事を学びました。部活動のサッカーでは日々の練習を頑張っていました。特に、夏の暑い日や冬の寒い日も毎日厳しい練習に耐え、忍耐力や精神力を身に付けることができました。勉強は苦手で、毎日の学校生活を送ることができませんでした。四月から社会人になりました。高校生活で頑張ったことを活かしていきたいです。

上田 恭脩
*卒業という言葉は聞いて全然実感が湧きません。それは、本当にこの専修大学玉名高校での高校生活が充実していたからだだと思います。素晴らしい先生方、仲間にも恵まれました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。野球部では朝早くから夜遅くまで甲子園を目標に打ち込む事ができました。それも親の支えがあったからです。大学へ進学させてくれる親へ親孝行ができるように大学野球で必ず恩返しします。ありがとうございました。後輩達へ、甲子園行けよ。

清田 開斗
*私は専修大学玉名に専修奨学生として入学しました。専修奨学生としての自覚を持ち、学業に部活動に頑張りました。部活動はラグビー部に所属し、三年間厳しい練習に耐えてきました。それができたのは、教室に行くとき必ずいる大好きなクラスメイトがいたからです。きついことも学校に行くときクラスメイトと会え、授業も休み時間も、楽しく過ごしました。きついことも忘れるくらい良い学校生活を送ることができました。みんなありがとう。

清田 大補
*私はラグビー部に所属してました。私は体が小さく細いのでみんなについていけない不安でしたが、厳しい練習を乗り越え、三年ではスタメンに入ることができました。きつい事や辛いことも沢山ありましたが、頑張ってくれた方々に感謝しています。ありがとうございました。

小澄 英仁
*私は、この三年間で人としてのあり方や、社会に出てからも通用する大切な事を学びました。一年生の頃は、守らなければならぬ規則が多く大変でしたが、今では、規則を守るのが普通でできるようになりました。そのお陰で、これから

社会に出て行く上で大切な基礎を身に付けることができました。これらを活かして社会に出て正しいことをできる人間になりたいと思います。専修大学玉名高校に三年間通って本当に良かったと思っております。

嶋田 拓朗
*私にとって専修大学玉名で過ごした三年間は、とても有意義な三年間になりました。私は、部活動と勉強の両立を頑張りました。部活動では、甲子園を目指して、日々のキツイ練習に励みました。勉強では、志望校であるトヨタ名古屋自動車大学校に指定校推薦で受験できるよに日々勉強に励みました。先生方のサポートがあり合格することができました。専修大学玉名高校で学んだ事を胸に刻み、社会に貢献出来るように頑張ります。

嶋田 悠人
*私は、専修大学玉名高校で過ごした三年間で大きく成長することができました。なかでもラグビー部で学んだ上下関係や助け合う大切さは、卒業して社会人になる自信になりました。また、三年間送迎してくれた親に感謝しています。春から社会人になり全てが自分の責任になるので自覚をもった生活をしたと思います。三年間ありがとうございました。

角 利一郎
*私は、高校三年間テニス部に所属してました。部活動ではテニスのことだけでなく、人間関係がうまくいかないこともありました。しかし、そこでコミュニケーションの大切さを学び、メンタルも強くなることができました。高校卒業後は、専修大学で学んだことを活かして、社会人としての自覚を持ち頑張っていきます。

田村 翔
*私は、クラスメイトの誘いもあり、高校からラグビーを始めました。入部した頃、他の部員は体も大きく、力も強くとても困りました。でも、そこで食べる量を増やし筋力トレーニングを行いました。少しづつ体も大きくなり、努力のメニエーが多くなり、とてきつかったです。私は、部活動を通して、他の部員に迷惑をかけないよう頑張りました。迷った部活動を通して、とても楽しい高校生活を送ることができました。

永井 翔太
*私は、専修大学玉名高等学校に入学し、バドミントン部に所属しました。良い友達がたくさんできて学校生活もとても楽しく過ごしました。休み時間にはしゃがむのが大好きです。休みの日は友達と遊んだり、勉強したりしています。三年一組のみんな本当にありがとう。

中川 和哉
*私は、専修大学玉名高等学校に入学して三年間充実した生活を送ることができました。部活動と勉強の文武両方で、毎日の



4月 入学式

厳しい練習にも耐え、心身を鍛えました。また、剣道を通して礼儀作法を学ぶことができました。このことをこれから先の専門学校生活で活かしていきたいです。この三年間で友達や先生に大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

西村 友宏
*私が高校三年間で最も思い出に残っていることは高校二年生の時の修学旅行です。初めての飛行機に乗り感動したことを今もはっきりと憶えています。他にも軽井沢でのスキーや秋葉原での自主研修で友人とスカイトリや秋葉原に行ったことはとても楽しい思い出になりました。先生方や友人、親に感謝します。高校三年間ありがとうございました。

西山 洋
*私は、高校三年間の学校生活において、欠席日数が多かったことを後悔しています。なぜなら、就職活動でも不利になったからです。二年生の冬から部活動に入部し、友人関係を築き、礼儀やコミュニケーションの大切さについて学ぶことができたのは、三年間大変ご迷惑をおかけした板橋先生には大変ご迷惑をおかけしたと思います。先生方のおかげで就職することができました。三年間ありがとうございました。

濱口 拓人
*私は、専修大学玉名高校で沢山の思い出を作ることができました。学校生活では、先生方に怒られることもありました。しかし、それができたのは、部活動で頑張ったからです。部活動では、バスケット部に所属して、人数が少なくても居心地がよく、楽しく過ごしました。部活動を通して、とても楽しい高校生活を送ることができました。高校生活で学んだことを活かして次のステージでも頑張っていきたいと思っております。

宮田 勇星
*私は、専修大学玉名高等学校に入学して卒業できることを誇りに思います。私は、一年の頃柔道部でしたが挫折してしまし、部活動を辞めました。しかし、先生方や両親の支えにより高校生活を続けることができました。二年生からはテコンドー部に所属して頑張りました。一番の思い出は三年一組の仲間達と共に過ごした日々です。つらい時は仲間と支え合ひ、共に切磋琢磨して卒業まで頑張ることができました。高校で培ったことを忘れずにがんばります。

宮原 峻
*十二年間の野球生活が終わりました。専修大学玉名高校で野球をできた事が私の宝物になりました。野球の練習よりきつい事は無いと思うので九州丸一鋼管でも立派な大人になれるように頑張りたいと思います。そして今の夢は、工場長になることです。ナンパワンの工場長になりたいと思います。

青柳 大地
*私が高校生活で頑張ったことは三年間続けてきた部活動です。毎日きつい練習などもあったけどチームメイトと声を出しあって乗り越えて頑張ったのが一番の思い出です。監督や先生方から人としての立ち居振る舞いを教わりました。本当に伝えきれない感謝の気持ちです。これからは社会に出てきついこともありますが専修大学玉名高等学校で学んだことを生かして、立派な社会人になりたいと思います。

荒木 晟希
*この専修大学玉名高等学校で学んだ三年間はとても思い出に残ります。きつい事や辛い事がたくさんありましたが、良い思い出もたくさんありました。しかし、今となっては心残りです。これから結果を残すことができません。先生やチームメイトにもたくさん迷惑をかけてしまいました。この気持ちを忘れずにこれから頑張っていきたいです。

岩原 功貴
*私が、高校3年間で一番頑張った事は部活動です。入部した当時は、練習がきつくて先輩方についていくことができませんでした。なにもかも上手くいかず悩む時もありましたが甲子園を目標として入学してきた事を思い出して毎日、一生懸命練習を頑張ってきました。これからはその経験を活かして専門学校でも頑張りたいです。高校3年間楽しい時も辛い時も本当に高が私にとってこの3年間は一生の宝物です。

植野 和博
*私の高校三年間で思い出は、数えきれないくらいたくさんあります。少ないクラスでしたが、みんな仲良く、とても充実した楽しい日々を過ごすことができました。そして先生方には本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。

近藤 篤志
*高校三年間あっという間に過ぎました。三年間で頑張ったことは部活動です。キャプテンとして部員を引っ張り、日々の練習を頑張る試合で勝つために努力しました。時には辞めたいと思うこともありましたが、親や顧問の先生、まわりの友達を支えてくれたお陰で最後までやり通すことができました。ありがとうございました。高校三年間で学んだことを忘れずにこれから頑張ります。三年間ありがとうございました。

武内 翔舞
*私はこの三年間、部活を全力で頑張ってきました。仲間や先生方そして親の支えがあったから三年間頑張れました。来年からは、一人の力でしっかりと頑張っていきたいです。

中島 拓海
*私は、この三年間とても充実してました。クラスは様々な個性があふれて本当にいい思い出ばかりで楽しかったです。クラスはいい思い出ばかりで楽しかったです。

スでした。専修大学玉名高校のクラスで良かったです。最後に、今までの支えてくれた方々、活動のみんな、クラスのみんなどうぞうございます。

前川 正輝
*僕は三年間、主に部活動を頑張ってきました。高校からラグビーを始め、分らない事もたくさんあり、怪我もたくさんありましたが乗り越える事もありました。それでも諦めず楽しく続けることができたのは今までお世話になった先生方や親のサポートのおかげです。なにより、この専修大学玉名でラグビー部だったからこそ今まで頑張ることができました。部員、マネージャー、先生方、保護者みんな楽しんで、勝つことを目指した専修大学ラグビー部が大好きです。

前田 拓弥
*私は、高校三年間部活動を頑張りました。練習は厳しく、うまくいかないことも多かったけど、先生や仲間を支えられて乗り越えることができました。本当に先生や仲間たちには感謝しています。高校で学んだことを活かして、これから進学先で活かしていきたいです。三年間お世話になった先生方、本当にありがとうございました。

松井 利生
*私は、専修大学玉名に入学して良かったです。三年間でたくさんの思い出ができました。なにげない日常の中で、笑い合ったり、話したたり、クラスの人数が少なかった分、一人一人と関わる事が多かったのですごく濃い時間になりました。三年間、楽しい思い出ばかりです。ありがとうございました。

栗原 菜月
*部活動では、マネージャーとしてサッカー部に所属し、社会に出て必要観察力や洞察力を身に付けることができました。日々の高校生活では、少人数クラスながら毎日楽しく過ごして来ました。一日一日が大切な思い出です。こんな私達を支えてくださった矢橋先生にも感謝しています。本当に三年間ありがとうございました。

齊木 さくら
*この高校三年間、楽しい事、辛い事、色々な思い出がありました。特に、二年生の時に行った修学旅行では長野県でスキーをしたことが記憶に残っています。初めてスキーをしたことが最初は不安だったけど練習する度に滑れるようになっていきました。練習する度に滑れるようになっていきました。練習する度に滑れるようになっていきました。

佐野 海波
*この三年間はかけがえのないものになりました。



5月 クラスマッチ

りました。マネージャーになり、きつこと、辞めたいこともたくさんありましたが、しかし、親や先生方からの支えはもろろん、部員からの支えがありここまで頑張ることができました。また、いつも会える笑顔の絶えない二組のみんなと出たこと、これは一生の宝物となりました。ラグビー部、二組のみんなが大好きです。

高木 真海

*専大玉名高校に入学してあつたという間に三年が経ちました。毎日笑顔の絶えない二組はとも楽しかったです。男女関係なく本当に仲のいいクラスでした。みんな協力して取り組んだ体育大会やクラスマッチは、とても盛り上がり一番の思い出です。また、二年の冬に行った修学旅行では、知らないことが多く学ぶこともありたくさんの思い出もたくさんありました。私を専大玉名に通わせてくれた両親には、感謝の気持ちでいっぱいです。

中野 志保

*私は高校三年間でたくさんの友達でできてたくさんの思い出を作ることができました。クラスは少人数だったけど、みんな仲が良かった。毎日笑いの絶えない学校生活を送ることができました。最後の体育大会は一致団結して優勝できたことが嬉しかったです。専大玉名に入学してみんなと高校生活を送れたことは私にとって最高の思い出となりました。

牧 美里

*私の高校三年間は、とても充実していました。特に三年生の体育大会、クラスマッチ、文化祭、クリン作戦、健康クラス、どの行事も今までの一番楽しくて、最高の思い出です。男女関係なく仲の良いクラスで、みんなと笑い合っている時間がとても幸せでした。担任の先生、クラスのおんなには感謝の気持ちでいっぱいです。専大玉名高校で過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。

村上 風香

*専修大学玉名高校で過ごした三年間は、とても充実したものでした。何事もなかったからだと思います。今までの支えてくれた両親に感謝し、専大玉名で学んだことを活かして、これからも頑張っていきたいと思います。三年間ありがとうございました。

安田 瑞穂

三年三組

*私は専修大学玉名高校に入学し、かけがえのない思い出を作ることができました。担任の村上先生、部活動の顧問の浜田先生、渡辺先生には人として大切な事をたくさん教えて頂きました。どんな時でもたくさん笑いあったクラスの仲間達。辛い事、きつい事も一緒に乗り越えてきたこの三年間は、私にとって一生の宝物です。たくさんの方々に会えて本当に幸せでした。三年間ありがとうございました。

上田 皓登

*専大玉名で過ごした三年間は、とても濃いものでした。特に部活動では日本一の経験ができました。学校生活でも様々な行事を経験し、たくさんの思い出ができました。専大玉名で学んだ事を生かし、社会に貢献出来る人材になりたいです。そしてクラスの皆、部活動のメンバー、先生方、今まで本当にあ

りがとうございました。

坂田 廉

*この三年間で、たくさんの思い出を作ることができました。こうした思い出を作ることも、自分ができた支えてくれた先生方、いつか見守ってくれた家族、一緒に辛いことを乗り越え、喜びあつた部活動の仲間がいたからだと思います。三年間での素晴らしい思い出に感謝しています。この高校生活で学んだことが、出会った全ての人からかけがえのない思い出です。本当にありがとうございました。

瀬戸 大輝

*専大玉名に入学して三年間、今となっては入学した時のことがとても昔のように感じられます。大変なこともいろいろありましたが、楽しい学校生活を送ることができました。その中でもWAKU! わく! 広場の販売実習はとても良い思い出です。うまくいかなかったこともありますが、いい経験になりました。私にとってこの三年間は、とても楽しい日々でした。高校での思い出を忘れることなく、社会人として頑張っていきたいと思ひます。

田添 史進

*この三年間で沢山の素晴らしい仲間に出会うことができました。中でも、部活動の先輩や後輩、同級生からは、毎日笑顔やエネルギーをもらいました。また、クラスメイトからは部活動を応援していただき、心の底から楽しいと言ってくれる時間を過ごしました。高校三年間という短い時間を専修大学玉名高等学校で過ごせた事に本当に幸せに思います。三年間、本当にありがとうございました。

伊達 陸斗

*専修大学玉名高等学校では社会に出ていく上で大切な心構えを学びました。この三年間、体育大会でのエッサツサや集団行動 WAKU! わく! 広場、部活動でのマーチングなど、集団がとても多かったです。問題にぶつかったり困難な部分があつたりはしましたが、それを仲間と乗り越える楽しさはかけがえのないものであり、本当に三年間楽しかったです。ありがとうございました。

田中 莊一郎

*私は高校生活を通して、沢山の事を学び自分自身で成長することができました。入学した時はすべてが不安でしたが、しかし、友達ができ、部活動や行事などがあつたことで、行事だけではなく日々の学校生活が、とてもかけがえのない思い出になっていきました。専修大学玉名高等学校で出会った人、学んだことのすべてが宝物です。これを胸にこれからもがんばっていきます。

林田 将

*私が三年間で、一番思い出に残っているのは、文化祭の準備で、文化祭の準備が成功させる



ために、土台である準備や計画からです。どうしたらお客様に、商品を買ってもらえるかなど一人一人が考えて楽しく準備できたし、成功もしたのでとても印象に残っています。この三年間は、とても楽しく、大事な思い出となりました。ありがとうございました。これからは社会人になるので、これまで以上に気を引きしめてがんばっていききたいと思ひます。

平山 雅稀

*私が高校三年間で一番思い出に残っていることは部活動です。入学してから毎日の厳しい練習に耐え、チームメイトと一緒に頑張り、色々な事を学ぶことができた。学校行事では、修学旅行や体育大会などたくさん思い出に残っています。クラスでの思い出、部活動での思い出、これからは絶対に忘れません。三年間、本当にありがとうございました。

本田 優羽

*私が、専修大学玉名高等学校に入学して、一番頑張ったことは、部活動です。私は、ラグビー部のキャプテンとして一年間頑張ってきました。練習では、みんなの手本となるように、一生懸命取り組んできました。きつい時もあったけれど、自分を支えてくれる人がいたから頑張ることができました。だから、今まで私を支えてくれた人たちに恩返しをしていきたいです。みんなの思い出を作ってくれてありがとうございました。

牧 慶昇

*私は、親元を離れた専大玉名で三年間寮生活をしました。寮生活は決して楽ではなく、家に帰りたいくなる日もありました。ですが寮生と、外食や温泉に行つて過ごす時間は私にとって良い経験になりました。クラスでは友達と悪ふざけして、時には先生に指導されることもありました。毎日楽しく過ごすことができて、部活動では、何よりも後輩の笑顔が私の元気の源でした。私を支えて下さった皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。専大玉名に入学して良かったです。

松石 海太

*私は、高校三年間で貴重な体験ができてとても愉快な仲間に出会うことができて、入学当初は知り合いがおらず、慣れなかつたクラスメイトもあつたけれど、一年生での集団宿泊、二年生での職場体験、三年生での高校生活デパート、これらは私の大切な思い出になりました。このクラスでは他では体験できないことを体験し、とても楽しい日々でした。

松下 倫太郎

*専修大学玉名高等学校で三年間、とても多くの事を体験することができました。特に思い出に残っているのは最後の体育祭での集団行動です。集団行動の練習で、毎時間汗を流し、日に焼けたが、とてもきつい思いをしました。ですが、本番では皆で心と動きを一つに合わせたことができた。集団行動をやり終えた時の達成感はとても感動するものでした。これからは今までお世話になった方々に恩返しをして、人として立派になりま

宮崎 深一郎

*私はこの三年間でたくさんの思い出ができました。楽しい思い出も、悲しい思い出も、いつか誰かが私と作ってくれました。部活動のメンバーやクラ

スの友達、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。専修大学玉名高校を選んで本当に良かったと思ひます。三年間で学んだ事を卒業してからでも活かしていきたいです。たくさんの思い出をありがとうございます。

池田 葵

*専大玉名での三年間、とても充実した高校生活を送ることができました。初めは長いと思ひつた三年間も、いつも笑顔が絶えないクラスの皆や、辛いことも楽しいことを一緒に乗り越えてきた部活動のメンバーのおかげで楽しく過ごすことができました。短く感じました。私を学校に通わせてくれた両親、お世話になった先生方、支えて下さった全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。三年間ありがとうございました。

宇野 彩加

*私はこの三年間とてもたくさんの思い出ができました。入学式、不安でたまらなかつたのに皆の優しいおかげで、クルスの間に馴染むことができた。あの日からも三年がたち、すばらしい絆を結ぶことができた。どんな時でも自分のことのように心配してくれるクラスメイト、一つ一つ細かく指導して下さいました。先生方、本当に専大玉名でよかったと思ひます。大好きな三年三組に感謝の気持ちでいっぱいです。

片山 涼夏

*高校三年間、私にはもつたないくらい充実した日々を送ることができました。それも、先生方、先輩、後輩など沢山の出会いがあったおかげです。クラスマッチでは、三組の皆で力を合わせ、優勝できたことは一生の思い出です。最後、いつも私を支えてくれた両親には、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、高校で学んだ事を活かして頑張ります。三年間、本当にありがとうございました。

飯谷 明世

*専大玉名へ行って良かったです。そう親に頼んだあの日を一生後悔する事はあつません。学校生活も部活動も決して楽しいばかりではありませんが、その中で周りとの協調性や人間としての正しいあり方を学ぶことが出来た。日本一の景色を見させて下さった部活動の先輩方、たくさんの笑顔を見ることができて、いつも支えてくれた友達、指導を受けて下さった先生方、専大玉名で出会えた全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

小林 桃子

*私は高校三年間で、たくさんの人に出会い、とても貴重な経験をすることができました。吹奏楽部の仲間たちと辛い事や嬉しい事すべて一緒に乗り越えてきた三年間は私の宝物です。専大玉名を選んで本当に良かったと思ひます。この学校で学んだ、人に笑顔を届けた素晴らしい瞬間、人に笑顔を届けた瞬間、そして、今以上に専大玉名生には活躍し、より良い学校を創っていくべきです。三年間本当にありがとうございました。

高橋 沙綾

*私はこの三年間とても充実した生活を送ることができました。部活動や学校行事など楽しい思い出ばかりです。素敵な友達にも出会うことができて、毎日たくさん笑って過ごせました。友達や先生、家族にはとても感謝しています。みんなと離れてしまふのはさみしいけれど、三年間の楽しい時間を忘れず、頑張りたいと思ひます。

思いが、ありがとうございます。

高森 桜

*この三年間は、あつたという間に過ぎ、たくさんの思い出ができました。様々な行事を行っていくうちに、クラスのみんなと仲良くなり、それがとても嬉しかったです。部活動では、いろいろな試合や練習試合を通してチームの成長を感じました。いろいろな場面でお世話になった方々のおかげで充実した日々を送ることができました。本当にありがとうございました。

田畑 桃花

*この高校三年間は、とても楽しかった思い出になりました。三組は男女共仲がよく、クラスマッチでは、みんなで協力して優勝することができました。部活動では、結果を残すことがあつたので良かったです。いい仲間をもつことができてよかったと思ひます。専大玉名でたくさんの人達と出会えたこと、たくさん学ぶことができて、とてもいい思い出になりました。本当に、ありがとうございました。

富田 楓

*専修大学玉名高等学校に入学してあつた三年間は、とても楽しかったです。クラスでの友達や部活動の仲間と過ごした三年間は、本当に楽しかったです。専大玉名で学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思います。

中川 鈴香

*この三年間、たくさんの仲間と先生方のおかげで素晴らしい思い出を作ることができました。特に部活動では、楽しくあつた思い出がたくさんあります。辛い事や苦しい事は仲間がいてくれたから乗り越えることができました。辛い事や苦しい事は仲間がいてくれたから乗り越えることができました。辛い事や苦しい事は仲間がいてくれたから乗り越えることができました。辛い事や苦しい事は仲間がいてくれたから乗り越えることができました。

中嶋 彩那

*専大玉名での三年間、とても充実した高校生活を送ることができました。部活動ではバスケットボール部に所属し、礼儀や人間関係など色々なことを学ぶことができました。学校行事では、修学旅行や体育祭などたくさん思い出ができました。私が三年間、充実した生活を送ることができたのは、先生方や友人にも恵まれました。たくさんの方に支えてもらつたおかげです。本当にありがとうございました。

中嶋 彩那

*私はこの三年間で、最高の仲間に出会えることができて、あつたという間の日々で、楽しくて仕方なく、毎日が充実していました。男女関係なくクラス全員仲が良く、行事では団結して全力を尽くす三年三組が大好きでした。これから、一人一人それぞれの道に向かって歩み出します。いろいろなことを覚えて下さった先生方、部活動を共に頑張ってきた仲間達、そしてクラスのみんなのことは忘れません。本当にありがとうございました。

くす三年三組が大好きでした。これから、

中村 未知

*私は、高校三年間でたくさんの思い出ができました。部活動では、技術面だけでなく、礼儀面など大切なことを学ぶことができた。社会に出て学んだことを活かして、がんばりたいと思ひます。そして、行事では毎回楽しい思い出ばかりでした。三組で良かったと思ひます。充実した高校生活を送れたのも、先生方や家族、友達への支えがあったからです。本当にありがとうございました。

西川 日和

*私は、高校三年間たくさんの思い出をつくることができました。特に印象に残っていることは修学旅行です。初めて見たライオンキングや初めて体験したスキーは貴重な経験でした。自主研修も、とても楽しかったです。私のクラスは仲が良く、クラスマッチや文化祭、健康大会などの行事ではみんな協力して絆を深めることができて、専大玉名で学んだ思い出を忘れず、社会人になつても頑張っていきたいです。

藤澤 綾乃

*私はこの三年間、とても充実した日々を過ごすことができました。仲間と同じ目標に向かって毎日の練習を頑張つてきた部活動、クラスみんなが一つになった体育大会などのたくさんの行事が心に残っています。個性的なクラスで本当に楽しかったです。専大玉名に入学して、仲間・クラスメイトに出会えて良かったです。三年間で学んだことを、これから生活に活かして頑張っていきたいです。

堀江 瑞帆

*私は専大玉名で沢山の思い出を作ることができました。友達と笑いあつたり、一緒にテスト勉強をした日々は宝物です。とても楽しい時間を過ごした日々が宝物です。また、高校生活を無事に終えることができたのは、両親や先生方の支えがあったからだと思ひます。四月からは社会人としての自覚を持ち、精一杯頑張っていきたいです。

松井 佑圭

*高校三年間、あつたという間でもありますが、多くの経験をし、心身ともに成長することができました。高校創立五十周年の年に文化部長を務めたことは大変光栄でした。そして、熱心に取り組んだ多摩の資格や検定試験の取得では、目標を達成することができました。学校生活は決して楽しいばかりではありませんでしたが、家族の温かい支えがあつたから、今の私があります。常に感謝の心を持ち、これか

平成29年度 卒業式各種表彰者

- 川島記念優秀賞 宮崎 鈴菜(3-A 岱明)
県知事賞 坂井 実優(3-A 玉名)
私学協会賞 原田浩太郎(3-B 白光)
図書館部会賞 福田 康稀(3-B 新池)
高等学校保健会賞 志水 若菜(3-S 玉名)
高等学校体育連盟賞 竹熊 美琴(3-B 米野岳)
高等学校野球連盟賞 光安 晟(3-C 舞鶴)
高等学校文化連盟文化功労賞 伊達 陸斗(3-3 南大分)

でも、辛くて大変でしたが、最後までやり遂げたことができた。大学でも日々、親、友達を支えてくださる方々に感謝し、成長していきたいと思っています。
光安 晟
私の三年間の思い出は、修学旅行です。修学旅行では、空港を見学するといふ貴重な体験をしました。とてもすごい場所だなと思いました。二つ目は文化祭です。焼きそばを皆で協力して成功できた事が嬉しかったです。この経験を生かして、卒業後も頑張っていきたいと思っています。



12月 健歩大会

C組のみんなとも楽しく過ごせることができました。ありがとうございます。
目久美 温樹
私が三年間で思い出に残った事は、部活動です。一つの目標に向かってチーム一丸となって頑張ることが出来ました。この経験をいかして春から立派な警察官となれるように頑張ります。野球部のみんな、三-Cのみんな楽しい思い出をありがとう！
森 友耶
私は、体育大会の集団行動が思い出に残っています。今年の集団行動は去年に比べて練習時間がとても短い中で練習になりました。一日ずつとグラウンドで練習をしてきつこともたくさんありました。本番では成功できたのでよかったです。
山本 瑞葵
高校三年間での思い出は、二年の時の修学旅行です。初めて東京に行くと都会の外国人との会話はとても楽しかったです。長野でスキーをして、初めての体験だったので上手い指導者から教えてもらったのでもっといい経験になりました。今まで色々思い出はありますが一番の思い出です。
吉田 陽風
三年の六月から転校してきて、みんなと約半年くらいしかいれなかったけれど、たくさん思い出ができました。サッカーに入れてくれたり、一緒に弁当を食べたり、みんなのおかげで毎日楽しかったです。転校生なのにこんなにみんなと仲良くなれたのは思いませんでした。短い時間だったけれど仲良くしてくれて、ありがとう。
島添 雅也

平成30年度 生徒会執行部役員

- 会長 立山 絢子(2-3 荒尾第三)
文化部長 緒方優梨香(2-3 玉東)
副会長 山本 雄太(2-3 西合志南)
体育部長 山内 淳平(2-C 香椎第三)
川上 美咲(2-S 有明)
新2年役員 西田 百花(1-S 玉名)
書記 松本嘉也斗(2-A 岱明)
濱崎 栞(1-S 玉名)
徳山 咲帆(2-B 岱明)
丸塚妃菜乃(1-S 荒尾第四)
会計 松本 陽香(2-A 有明)
西川 愛姫(1-3 荒尾海陽)
宮内 果歩(2-2 岱明)
西川 星奈(1-3 岱明)
広報 成清みなみ(2-S 玉名)
平野 由唯(1-3 腹栄)



▲生徒会 執行部



▲前生徒会 執行部

贈る言葉



立山 絢子 生徒会長

冬の厳しい寒さも和らぎ、徐々に春の暖かさが感じられる季節となりました。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
希望を胸にこの専修大学玉名高等学校の門をくぐってから早三年、かけがえのない様々な思い出が頭に浮かんでいることと思います。私たちが在校生にも、先輩方と共に過ごした数々の思い出が蘇ってきます。入学したばかりで不安でいっぱいだった私たちに優しく声をかけてくださったあの時から、先輩方は私たちの憧れでした。
先輩方と過ごしてきた学校生活での一番の思い出は体育大会です。三年生男子で行う集団行動では、先輩方の団結した姿が見られ、私たちに感動を与えてくださいました。そして、三年生女子ダンスの、息のあったダンスは、私たちに笑顔を与えてくださいました。
また部活動では、先輩方が常に私たち

平成29年度 進路状況

主な就職先

- 【県内】
株式会社池端うずら園
エィティー九州株式会社
大磯耳鼻咽喉科医院
株式会社オーナミ
カレーハウス CoCo 啗番屋
熊本玉名店
株式会社九州武内
株式会社九州プレジジョン
九州丸一鋼管株式会社
株式会社光星
特別養護老人ホームさくら苑
株式会社ジョー・スマイル
玉名農業協同組合
司親光開発株式会社司ロイヤルホテル
株式会社天水総合カンパニー
東鋼シャッター株式会社
凸版物流株式会社
株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ
株式会社トッパンパッケージプロダクツ
ニシヨリ株式会社
日本郵便株式会社九州支社
博拓建設有限会社
有限会社原農場
不二ライトメタル株式会社
株式会社山清工業九州
雄健工業株式会社
有限会社ライフ
株式会社 LIXIL 有明工場

主な進学先

- 【専修大学・石巻専修大学】
専修大学(経済学部・法学部・経営学部・商学部・文学部・人間科学部)
石巻専修大学(経営学部)
【国公立大学】
佐賀大学(教育学部)
熊本県立大学(総合管理学部)
【私立大学】
大阪産業大学(経済学部)
九州看護福祉大学(看護福祉学部)
九州保健福祉大学(薬学部)
近畿大学(産業理工学部)
熊本学園大学(商学部・経済学部・社会福祉)
久留米大学(法学部・商学部)
志学館大学(法学部)
創価大学(経営学部)
天理大学(国際学部)
東海大学(経営学部)
東洋大学(法学部)
日本文理大学(経営経済学部)
福岡大学(工学部・スポーツ科学部)
平成音楽大学(音楽学部)
北陸大学(国際コミュニケーション学部)
【短期大学】
九州大谷短期大学(表現学科)
久留米信愛短期大学(幼児教育学科・フードデザイン学科)
純真短期大学(食物栄養学科)
尚綱大学短期大学部(幼児教育学科)
福岡こども短期大学(こども教育学科)
【専門学校等】
麻生外語観光&製菓専門学校(エアライン科・エアポート科)
麻生建築&デザイン専門学校(建築工学科)
麻生工科自動車大学校(2級自動車整備科)
麻生公務員専門学校(公務員総合科)
麻生情報ビジネス専門学校(情報システム専攻)
大牟田医師会看護専門学校(看護課程)
大村美容ファッション専門学校(ファッション科)
菊池郡市医師会立看護専門学校(看護課程)
九州工科自動車専門学校(自動車整備科)
九州サンシャイングルーミングスクール(愛犬美容科)
九州総合スポーツカレッジ(アスリートコース)
九州中央リハビリテーション学院(理学療法学科)
熊本外語専門学校
熊本県立高等技術専門学校(販売実務)
熊本歯科衛生士専門学校
熊本YMCA学院(健康スポーツ科)
専門学校東海カレッジ(IT経済学科)
東京デザイナー学院(マンガ科)
トヨタ名古屋自動車大学校(自動車整備科)
中村国際ホテル専門学校(ホテルコース)
平岡調理・製菓専門学校(調理師本科・製菓衛生師本科)
福岡医療専門学校(理学療法科・柔道整復科)
福岡和白リハビリテーション学院(理学療法科)
【既卒生】
熊本大学(工学部)
崇城大学(芸術学部)
東海大学(文化社会学部) 他



先生から贈る言葉

三年一組担任

坂橋 大地

専修大学玉名高等学校での三年間は、どうだったでしょうか。多くの仲間と出会い、多くのことを分かち合いながら日々を過ごしてきたことと思います。良い思い出も、苦い思い出も全て皆さんの財産となり、私は「生きる」ということは「忍耐」だと思っています。良いことはありがたむべきではありません。むしろ上手にいかないことの方が多いと思います。壁にぶつかった時、そこでどう乗り越えていくか。嫌なことも耐え忍び、次のステージに行くことが大切です。そして次のステージで自分の可能性を信じ、チャレンジしてください。専大玉名魂を持ち続けてください。卒業おめでとう。

三年二組担任

坂本 忠雄

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。卒業は終わりではなく、新しい人生のスタートです。専修大学玉名高校での三年間は、数多くの辛いことや苦しいことがあったかもしれませんが、それでも皆さんは諦めずに頑張り通しました。だから今があると思います。ただ忘れてならないのは、先生方や保護者、そして友達がいってくれたお陰で、物事を一つ一つ解決することができた事があったと思います。周りに対して絶対に感謝の心を忘れないでください。これからはみな進む道が違いますが、何事も全て自分の責任で解決しなければなりません。本校を卒業することができた皆さんならば、必ずできます。自信を持ってください。

三年三組担任

村上 栄子

「はい、何でも謙虚でありなさい」へりくだって自分を低く見せることを謙虚というではありません。それは逆に横柄といえます。ありのままの自分を受け入れ、自分には価値があり、周囲にも価値があることを受け入れていく心は感謝に満ちています。人は地位や権力やお金をもつと知らないうちに感謝の気持ちや謙虚さを失っていき、人をたかさん見てきました。だから、いつでも謙虚でありなさい。この言葉があなたの足元を照らしてください。

三年S組担任

宮脇 一利

あるプロゴルファーが主人公の漫画で、つぎのようなシーンがあった。バンカーから外へ、上手にゴルフボールを打ち出せるようになるために、千回わざと、ボールがバンカーから出ないように打つ、というシーンである。ただやみくもに打つのではなく、ボールの同じ箇所を同じフォームで打ち、バンカーの同じ場所にぶつけつつける。そうしているうちに、たまに、いい具合にボールがバンカーを飛び越えて、その先に落ちることがある。その感覚を体で覚えて、いつでもそれが打てるようになるまで練習するということである。君たちはこれから社会に出て、いろいろな壁にぶつかると思う。さまざまな失敗をするだろう。しかし、失敗を恐れず、失敗しなくなるまで自分を信じて挑戦し続けて欲しい。同じ間違いを千回する人はいないのだから。

三年A組担任

森本 光

「卒業おめでとう」です。三年間通った母校に誇りを持ち、次のステップでの更なる飛躍に期待しています。社会に出ると大変なことがたくさんあると思います。しかし、高校までのように保護者や先生方など大人に守ってもらうことはなくなり、困難に直面しても、失敗しても前に進んでいかないとはいけません。ただ、皆さんにはそれを乗り越え、自分の殻を破って新たな自分を発見できる時間も十分あります。何事も前向きに捉え、自分で考えて行動してほしいです。出会は良くも悪くも人の成長に影響します。すべての出会いはプラスに考えて自分の成長の糧にしてほしい。成長した姿を見せてくれることを期待しています。専修大学玉名高校を選んでくれてありがとう。いつでも学校に来てほしい。待っています。

三年B組担任

垣永 秀敏

卒業おめでとう。これから世界で活躍する君達に、次の言葉を贈ります。
Once An Acorn
Sometimes to make it big you first have to make it small.
Conrad Hilton started out sweeping floors in a dusty New Mexico hotel.
He cleaned up as owner of a famous hotel chain.
John Paul Getty started with a \$500 oil lease in Oklahoma and became one of America's richest men.
David Packard baked the paint onto his first product in a kitchen oven.
45 years later, he was running a \$4.7 billion company.
There anonymous men and women starting small today whose names will be household words in 20 years.
Will one of those names be yours?
Get started!

三年C組担任

酒井 政信

卒業おめでとう。君たちと、毎日楽しく過ごした三年間で、たくさん元氣・感動をありがとう。感謝しています。これからの人生は、山あり谷あり、苦しいことや困難にぶつかるでしょう。その時こそしっかりと顔を上げて笑顔で一歩ずつ自分の足で歩んでください。「止まない雨はない」「冬はやがて春になる」と言われたいように、辛いことや苦しいことはいつまでも続くわけではなく、いつか楽しいことや嬉しいことがやってくる。喜びや楽しみを本当にするために辛く苦しい時は過すことも大切です。辛く苦しい時は感謝してください。卒業は節目ですが決してゴールではありません。遥か遠く、きみ以外には誰も歩むことのできないゴールを目指して歩んでください。がんばれ!

三年副担任

矢橋 亜沙美

「卒業おめでとう」です。皆さんと過ごした三年間はかけがえのない日々です。一人ひとりに出会えたことに感謝しています。専大玉名で過ごす時間はこれで最後ですが、この先もずっとみんなを想い、応援しています。これから先、辛いこともあると思いますが、一歩一歩進んでいってください。「ブラックジャックのように」という漫画の中に「今あなたの前に立ち上がった壁は高く、かもしれない。でもそれは、扉かもしれない」という言葉があります。あなたたちの可能性は無限大です。自信を持って挑戦する勇気と、夢を叶える努力を続けて欲しいと思います。

三年副担任

尾方 響子

卒業おめでとう。3年の1学期に「早く卒業したい」という言葉を聞きます。そして2学期も終わりに近づく、「卒業したくない」という言葉を聞きます。これから進学や就職をし「辞めたい」と思うことがあるかもしれませんが、それを乗り越え「辞めなくて良かった」と思う日が来るでしょう。何かの壁にぶつかった時、その壁を乗り越え、成長できる人になつてほしい。皆さんの活躍を心から祈っています。

三年副担任

星原 一八

「恐れず・驕らず・侮らず」日本人の働き方が大きく変わろうとしている。ただ、変わらないのは新人への期待である。試験で出題される作文のタイトルは「将来の自分」「入社してからの抱負」「私の夢」の3つ。会社の未来を背負う新入社員に対する期待の程が窺える。社会に巣立つ卒業生諸君、君達に期待されるのは明るさ、そして新しい風です。失敗を恐れず、謙虚にして驕らず、些細なことでも侮らず、他人を気遣い常に挑み続ける人であってください。諸君の人生が笑顔に満ち溢れ、キラキラと輝き続けることを願っています。卒業おめでとう。

三年副担任

藤本 修平

卒業おめでとう。高校三年間は学校生活、部活動にと充実した時間を過ごしたことができたでしょうか。これからは進学、就職とそれぞれ違った道を歩んでいくと思います。その中で今までに経験したことのない辛いことや、理不尽な経験をするかもしれません。その時は高校三年間で経験したこと、身につけたことを糧に乗り越えてもらいたい。皆さんの将来が明るいものとなるよう心から願っています。

三年副担任

加藤 智猛

「卒業おめでとう」です。新しいスタートを切る君たちに次の言葉を贈ります。
"Don't ever let someone tell you that you can't do something. Not even me. You got a dream, you gotta protect it. When people can't do something themselves, they're gonna tell you that you can't do it. You want something, go get it. Period."
「誰にもお前にできないことがあるなんて言わせるな。自分の夢は自分自身で守らなければならない。人は自分にはできないことがあると、他の人もできないと決めつけたがるものだ。何かを求めたら、つかみ取れ！」
映画「幸せのちから」(2006)君たちに出会えてほんとうによかった。ありがとう。

進学する生徒を代表して

知識・教養を深め“夢”実現へ

専修大学

文学部 日本語学科



宮崎 鈴菜 (岱明中)

私は、四月から専修大学文学部日本語学科に進学します。

専大玉名で過ごした三年間は、あつという間に過ぎたように感じます。修学旅行や文化祭などの行事ごとに様々な思い出があり、先輩をはじめ、部員とたくさん笑い、踊り、学びました。ダンス部のみんなに支えられて一緒に部活動ができたことに感謝し、素晴らしい仲間を誇りに思います。

辛い時には支えてくれて、嬉しいことは一緒に喜んでくれたクラスメイトにも感謝しています。毎日の〇限目から七限目までの学習、土曜講座、学習合宿は決して楽なものではありませんでした。しかし、それを乗り越え、その中でもみんなが楽しい思い出を作りました。受験勉強で忙しい中、部活動のイベントを見に来てくれたこともあり、嬉しかったです。検定や受験のために黙々と勉強したり、みんなで合格祝いをしたことも、かけがえない思い出です。

担任の森本先生をはじめ、たくさんの先生方にご尽力いただき、ありがとうございました。友人にも恵まれたおかげで、ここまで来ることができました。大学に進学させてくれる家族にも感謝しています。大学では、自分の夢に向かって努力し、何事にも積極的に挑戦したいと思っています。専大玉名での思い出を宝物にして、次のステージでも頑張ります。三年間ありがとうございました。

佐賀大学

教育学部 小中連携教育コース 初等教育主専攻



村田 実優 (玉名中)

私は、佐賀大学教育学部に進学します。

合格に至るまで、多くの先生方にお世話になりました。佐賀大学受験を決めたときに、私の思いに寄り添ってくださった担任の森本先生をはじめ、実技指導や小論文指導、面接指導を担当して頂いた尾方先生、和田先生、加藤先生、夜遅くまでのご指導ありがとうございました。また、応援してくださった先生方や家族、友人、後輩には本当に感謝しています。

専大玉名高校で過ごした時間は、とても有意義なものでした。先生方や友人、先輩、後輩に支えられ、恵まれた三年間でした。生徒会役員として取り組んだ様々な学校行事は、これからは違いますが達成感がありました。〇限目から七限目まである毎日の授業も、クラスメイトがいてくれたから頑張ることができました。また、部活動では剣道部に所属し、マネージャーを務めました。剣道部では、社会で必要になる礼節を学び、人として成長することができました。顧問の坂本先生に勧誘して頂けなかったら、教師になる夢は持たなかったと思います。きっかけを作ってくださった坂本先生、部員、保護者の方々に感謝しています。

高校三年間でたくさんの出会いがありました。皆と一緒に学び、成長できたことは私の自信となり、誇りです。ここまですべてくれた両親や支えてくださった周囲の方々へ恩返しができるように、大学でも自分らしさを忘れずに頑張ります。本当にありがとうございました。

福岡大学

工学部 建築学科



池田 啓悟 (天水中)

私は、福岡大学工学部建築学科への進学が決まりました。

三年間、私の担任をされた宮脇先生には大変お世話になりました。夜遅くまで学校に残り、進路について考えてくださったりと、面接指導をしてくださったりと、心が折れそうになる私をしつかりと支えてくださいました。宮脇先生をはじめ、多くの先生方や友人の支えがあり、無事に合格することができました。専大玉名高校で過ごした三年間はとても密度の濃いものになりました。私たち

のクラスは〇限授業、課外授業、土曜講座などがあり、クラスの友人とは長い時間共に学び、お互いを高め合いました。皆がいたから、自分の目標に向かって努力することができました。チームに貢献することができました。初心者として入部した私に、熱く、優しく指導してくださった森先生、先輩OBの方々には心から感謝しています。そして、三年間苦業を共にしてきた仲間は、これからもかけがえない存在であり、私にとって大切な宝物です。高校入学当初、何も目標がなかった私に、一級建築士の資格を取得した立派な建築士になるという夢を持たせてくれた高校生活は、忘れられない思い出です。夢の実現に向けて大学四年間頑張っていきます。

九州看護福祉大学

看護福祉学部 看護学科



五藤 愛華 (玉南中)

私は、九州看護福祉大学看護学科への進学が決まりました。

合格に至るまで、多くの先生方にお世話になりました。特に宮脇先生、山内先生、野村先生、三人の先生方には感謝しています。宮脇先生には三年間たくさん迷惑をかけました。進路が決まるまで、何度も個人面談をして、私の進路についての悩みや不安などを聞いてくださったり、志望理由書などの書き方を指導して頂き、大変感謝しています。山内先生は、小論文指導や授業でお世話になりました。授業では、興味を引くような話を交えて分かりやすく教えてくださり、初めて授業が楽しいと思えました。また、小論文の指導では何ができていないのか、どのようにしたら改善できるのかを分かりやすく説明してくださいました。野村先生は、面接指導でお世話になりました。私は面接が苦手な、野村先生は私が自信がつくまで何度も繰り返し指導してくださり、受験の時は安心して受けることができました。

私の高校生活は、多くの先生方や友人たちに支えられていたと思います。迷惑をかけることも多くありました。その中でも私を支えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当に世話になりました。

就職が内定した生徒を代表して

社会の荒波に立ち向かう“決意”

日本郵便株式会社九州支社



栗原 菜月 (長洲中)

専大玉名高校で過ごした三年間は、とても楽しく、充実していました。いつも優しく、時に厳しい先生方、何かあるとすぐに声をかけてくれる友人と出会い、三年間常に目標をもって過ごすことができました。

私は生徒会に所属し、副会長を務めていました。生徒の手下となるよう、学校生活はもろろんのこと、部活動や、私生活でも気を抜かず、生徒会活動につなげようと努力しました。その結果、体育大会やWAKU!わく!広場をはじめ、クリーン作戦、募金活動などの行事を成功させることができました。勉強に部活動、生徒会活動とそれぞれで大変でした。しかし、先生方や友人、さらに家族の支えがあり頑張ることができました。すべてに全力で挑戦することができたということは、私を大きく成長させてくれました。春からは社会人になります。日本郵便株式会社という素晴らしい企業で仕事ができる喜びを胸に向上心をもち、社会人に貢献できるように努力します。社会人になれば、今までのないくらい辛いことや大変なことがあるかもしれませんが、高校三年間で身につけたことを出せるように精一杯頑張ります。

最後に三年間お世話になった先生方、支えてくれた友人や家族には感謝の気持ちでいっぱい입니다。大好きです。ありがとうございました。

JR九州旅客鉄道株式会社



角 利一郎 (三加和中)

私はこの春、専修大学玉名高等学校を卒業し、JR九州旅客鉄道株式会社に就職します。

三年間本校で学んだことを活かして、社会人として一生懸命努力していきます。

私の高校生活は、部活動中心の毎日でした。私は、中学までは野球をしていましたが、高校からラグビーを始めました。フィットネスやコンタクトといった練習はとても厳しくて辛いものですが、仲間と共に乗り越えることが出来ました。三年間の中で、左足首を怪我してチーム練習に参加できず、試合に出ることができない時期もありました。しかし、そんな時も仲間が励ましてくれました。先生方も温かい声をかけてくださいました。部活動では、技術の他にも挨拶や礼儀、社会に出てからの人との接し方などを学びました。何よりも最後まで諦めずにやり通す精神力が身に付きました。顧問の竹下先生にはたくさん迷惑をかけました。怒られた数以上の愛情を先生方から注いいただきました。これほど頑張ることができたのも、竹下先生をはじめチームや周りの支えがあったからです。竹下先生や築城先生、外部コーチの原さんの教えは忘れません。就職後も専大玉名高校の名に恥じないよう頑張っていきます。

最後に三年間お世話になった先生方、これまで支えてくれた家族、仲間には本当に感謝しています。三年間本当にありがとうございました。

私は、今春、専修大学玉名高等学校を卒業し、株式会社LIXIL有明工場に就職します。

専大玉名高校で過ごした三年間は、多くの人と出会い、様々なことを学び、成長できた三年間でした。就職指導の星原先生をはじめ、多くの先生方のおかげで無事内定を頂くことができました。私は三年間女子バスケットボール部に所属していました。バスケットボールの戦術や技術だけでなく、生活面や人間性の面から指導して頂きました。社会へ出る上で、知っておかなければならないことや、感謝の気持ちを持つことなど、多くのことを学ぶことができました。顧問

株式会社LIXIL有明工場



中嶋まこと (荒尾海陽中)

私は、今春、専修大学玉名高等学校を卒業し、株式会社LIXIL有明工場に就職します。

専大玉名高校で過ごした三年間は、多くの人と出会い、様々なことを学び、成長できた三年間でした。就職指導の星原先生をはじめ、多くの先生方のおかげで無事内定を頂くことができました。私は三年間女子バスケットボール部に所属していました。バスケットボールの戦術や技術だけでなく、生活面や人間性の面から指導して頂きました。社会へ出る上で、知っておかなければならないことや、感謝の気持ちを持つことなど、多くのことを学ぶことができました。顧問

の内村先生や宮脇先生、チームメイト、家族の支えがあり、頑張ることができました。チームメイトと同じ目標に向かって三年間全力でバスケットボールができたことは自信にもなり、自分の中で一番の財産となりました。春からは新社会人となり、全く違う環境の中で生活しなければなりません。私は、部活動で培った忍耐力で何事も諦めず頑張りたいと思います。

警視庁



森 友耶 (山鹿中)

私はこの春、専修大学玉名高等学校を卒業し、警視庁に奉職します。警視庁で仕事ができることを誇りに思い、「緊要一番」、社会貢献できる人間になりたいと考えています。

この専修大学玉名高等学校で過ごした三年間はとても充実したもので、自分を大きく成長させてくれました。私の高校生活は、部活動中心の生活でした。慣れない寮生活、厳しい練習のあとの洗濯等、辛いこともありましたが、一つ一つの経験が今の私の糧となっています。私の高校生活で欠くことができないのが、仲間と先生方の存在です。苦しい時は一緒に涙を流し、嬉しい時は一緒に笑い、時に叱咤激励してくれたのは野球部の仲間や報誠寮の仲間でした。同じ目標に向かい、共に全力で野球に打ち込めたことは、私の中の大きな財産になりました。

私が迷っている時や悩んでいる時、立ち止まってしまう時に、いつも優しくご指導してくださった先生方や仲間へ感謝しています。

私は、この春から社会人となります。今までは全く違う環境のもと生活することになります。専大玉名高校で学んだこと、経験したことを活かし、専大玉名の名を汚さぬように努力を怠らさず「専心」頑張っていきます。

最後に三年間お世話になった先生方、どんな時も共に頑張ってきた仲間、そしていつも温かく見守ってくれた家族に感謝しています。三年間ありがとうございました。

の内村先生や宮脇先生、チームメイト、家族の支えがあり、頑張ることができました。チームメイトと同じ目標に向かって三年間全力でバスケットボールができたことは自信にもなり、自分の中で一番の財産となりました。春からは新社会人となり、全く違う環境の中で生活しなければなりません。私は、部活動で培った忍耐力で何事も諦めず頑張りたいと思います。